

●カラーグラビア：珍しい外陰部疾患⑨

外傷性陰茎転位・精巣脱出，精巣破裂，陰茎折症 ……………三 木 誠

●綜 説 男性不妊症における幹細胞研究の現況と展望 ……………中島耕一・他

●手術手技 指導的助手からみた泌尿器科手術のポイント⑩

尿路変向術一回腸導管造設術 ……………丹治 進・他

尿路変向術一回腸導管造設術 ……………濱田泰之・他

●セミナー テストステロンを再考する⑪

内分泌環境の中でのテストステロンの位置づけ

(GH-IGF-1, DHEA-S, Estrogen, etc.) ……………柳瀬敏彦・他

●症 例 アフリカ滞在にて感染したビルハルツ住血吸虫症 ……………村山慎一郎・他

遺伝子確定診断をした腎臓原発滑膜肉腫 ……………関野陽平・他

スニチニブ治療中に肺門部リンパ節転移から

気管支出血をきたした転移性腎細胞癌 ……………関野陽平・他

スニチニブが奏効した血液透析中の進行性腎癌 ……………澤田卓人・他

腎細胞癌・膀胱癌・前立腺癌の同時性三重癌 ……………小林将貴・他

迅速病理診断にて精巣の温存が可能であった精巣類表皮嚢胞 ……………小黒俊樹・他

腎盂原発 GCSF 産生腫瘍の一例 ……………藤川直也

●画像診断 TUR にて診断に至った前立腺導管腺癌 ……………西井正彦・他

■その他，病院めぐり，学会印象記など好評欄満載。

(頁の都合により掲載論文の変更がある場合があります。)

○お知らせ

第 53 回日本人間ドック学会学術大会

会 期：2012 年 9 月 1 日（土）・2 日（日）

会 場：東京国際フォーラム

テ ー マ：チェック・ケア・プロモーション

学術大会長：和田高士（東京慈恵会医科大学大学院教授）

・公募シンポジウム演題締め切り：3 月 19 日

「人間ドックにおけるがん登録はどうあるべきか」

「わたしの施設のリスク・ヒューマンエラー対応」

・一般演題締め切り：5 月 9 日

主要プログラム

・学術大会長：講演病気を診ずして病人を診よ

・基調講演：臨床医学研究のあり方と課題 永井良三

・招請講演：特定健診全データ変化を評価する 市原清志

・健康習慣：「一無・二少・三多」

<http://www2.convention.co.jp/dock53/>